

文化財保存修復学会 平成29年度第1回例会  
三次元免震装置公開試験のご案内

免震装置の性能を確認するための加振試験において、東北地方太平洋沖地震、平成28年熊本地震といった地震動を再現した事例はこれまでほとんど公開されておられません。この度、THK株式会社のご協力により、同社が開発した三次元免震装置を加振試験する際にこれらの地震波を再現し、その状況を公開いただける機会を得ました。大規模災害をもたらした地震動を実際に確認できる貴重な機会となります。皆さまの参加をお待ちしております。

なお、試験場の大きさの都合上、各回の参加人数に50名の上限が生じます。ご希望される試験開始時間を添えて下記の要領でお申し込みください。

■実施日

2017年9月14日(木)

■試験開始時間(各回50名 申し込み手続き先着順)

1回目13:00より

2回目14:30より

3回目16:00より

■場所

京都大学防災研究所(宇治キャンパス内)

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

※試験場までの経路は研究所入口でTHK株式会社の係員がご案内くださいます。

■対象免震装置

THK製三次元免震装置(新規開発の上下免震装置+免震モジュールTGS型)等

・入力波

1995年 兵庫県南部地震(JMA神戸)

2004年 中越地震(JMA小千谷)

2011年 東北地方太平洋沖地震(K-NET仙台、K-NET芳賀)

2016年 平成28年熊本地震(KiK-NET益城、K-NET熊本)など

■申込み方法

文化財保存修復学会のメールアドレスjsccp@sepia.ocn.ne.jp宛に下記事項を記入のうえ、お申込みください。申込締切:9月8日(金)

※件名に【例会参加希望】といれてください

・記入事項

・お名前(ふりがな)

・所属先

・会員、非会員の別

・希望時間

(1回目13:00~/2回目14:30~/3回目16:00~)

※参加お申込にてご提供いただきました個人情報、本例会の受付と統計・分析以外には使用いたしません